

成人歯科健診

12市が拡充、9市町が縮小

今春は制度拡充の機会

協会は1月、府下各市町村の成人歯科健診などの事業内容について調べた。(下表)

07年3月調査に比べ、10市(大阪市・東大阪市・羽曳野市・大阪狭山市・泉大津市・和泉市・枚方市・交野市・大東市・四條畷市)が対象年齢を拡大、2市(高槻市・阪南市)が費用を無償化した。羽曳野市では骨歯セット健診と転倒予防教室時に新たに歯科健診を実施していた。

一方、4市(岸和田市・泉佐野市・阪南市・寝屋川市)が健診項目の一部廃止、3市町(箕面市・貝塚市・田尻町)が対象年齢や実施方法・回数等を縮小、3市(池田市・岸和田市・交野市)が費用負担を引き上げた。能勢町だけが成人歯科健診事業をまだ実施していない。

協会は、住民の健康を守る立場から乳幼児医療費助成制度の拡大や、学校医療券の対象疾患の拡大を求めて、自治体に働きかけている。昨年は、誰もがが金の心配をせずに十分な歯科医療を受けられるように歯科関係者と患者・住民が一体となって歯科医療充実を求めるところを目的に「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」を結成した。

今春には府を始め、多くの自治体で議員選挙が行われる。選挙は医療機関の受診を抑制している高すぎる国保料の引き下げや、乳幼児医療費助成制度の対象年齢の引き上げ、住民歯科健診の拡充を求める機会である。

府下市町村の成人歯科健診実施状況一覧

Table with 6 columns: 自治体名, 健診名, 対象年齢, 健診内容, 実施方法, 自己負担. It lists dental health checkup details for various municipalities in Osaka Prefecture.